



あまくさ

発行所 東京天草郷友会
発行人 塚本 浩晴
編集 広報部
事務局 〒102-0072 東京都千代田区
飯田橋 3-11-13 飯田橋i-MARK
ANNEX302 株式会社OSTプレーン内
TEL 03-3261-5100
FAX 03-5210-4466
E-mail: info@goyukai.jp

がまだせ天草! 新会長・塚本丸出航!



牛深高校郷土芸能部のハイヤ踊り＝天草市合併20周年記念式典

CONTENTS

- | | |
|---|--------------------|
| 02 新会長就任あいさつ | 16 苓洲会 |
| 04 前会長退任あいさつ | 17 天草地元だより① |
| 05 定期総会 | 18 天草地元だより② |
| 09 事務局だより | 19 DR. 志茂新先生の健康コラム |
| 11 昔むかしの昔話 | 20 赤石という生き方 |
| 12 あまくさトピックス（天草市） | 22 書道家 友澤蘭香先生の半生 |
| 14 地域会（関東ふるさと新和会・天草四郎
ふるさと会・東京五和会・東京高浜会） | 23 会計報告 |
| | 24 行事案内・おしらせ・あとがき |

会費納入先

年額会費 3,000円
■郵便振替 〈口座番号〉 00110-4-151150
〈加入者名〉 東京天草郷友会

東京天草郷友会 ホームページ
<https://goyukai.jp>



会長あいさつ

新会長ごあいさつ

東京天草郷友会会長 塚本 浩晴



申し上げます。

私は上天草市松島町阿村出身で、天草をこよなく愛する一人ですが、浅学菲才はもちろんのこと、会長の任にあらずと固辞し続けておりました。しかし前会長及び各役員様からの強烈なご推薦により、外堀を埋められてしまい会長就任に至りました。この上は皆様のご協力を賜りながら、精一杯務めさせていただきます。何卒よろしくお願い申し上げます。

以下郷友会の現状を、歴代会長・歴代役員及び会員の皆様方のお叱りを受ける覚悟で申し上げます。現在会員の減少に悩み続けておりますが、最大の理由は会員の高齢化つまり若い新規会員が一向に増えないことによるものです。

よって今後はホームページの拡充により、東京天草郷友会をもっと認

知させる必要があるかと思っています。まだまだ郷友会の存在を知っている方々が少ないのが現状です。各役員様の知恵をお借りしながら進めていこうと思っております。

また収支の悪化も痛い悩みです。コロナ以前は、次期繰越金が240万円以上あり余裕もありましたが、現在は27万円ほどしかありません。繰越金減少の大きな理由は、創立120周年事業での天草市、上天草市、苓北町への記念書画進呈とホームページ新規作成の費用、合わせて約140万円を費やしたことによりです。それに合わせて物価高等により毎年30万円程の赤字を計上しております。

他にチャリティー基金84万円がありますが、これはふるさと天草が災害等あった場合に備えるため、ゴルフを通じ募ったものであり、これを

山本・園田法律事務所

弁護士 園田 峯生 (本渡出身)

〒102-0093 東京都千代田区平河町二一五-七

ヒルクレスト平河町五〇二号

電話 〇三(三三六)六六三九

FAX 〇三(三三六)六六二五

医療法人社団福神会

柴田産婦人科医院

院長 柴田 浩之

〒193-0823 八王子市横川町五二五
電話 〇四二二六二五-〇三〇三

FIVE STAR ★★★★★

久保 祐一郎 (龍ヶ岳出身)

ファイブスター

〒104-0061 東京都中央区銀座8-7-20 ベル5
銀座ビル4F
電話 〇三(三五七)一六六一
携帯 〇九〇(二四〇三)四四一四

東京運輸株式会社

代表取締役社長

桁山 和成

Mobile.090-2211-5798

【本社】〒174-0075
東京都板橋区桜川2-15-18
TEL 03(3931)7004(代)
FAX 03(3931)7512番【茨城営業所】〒306-0225
茨城県古河市磯部11-1
TEL 0280(93)0004
FAX 0280(23)4003加須事業所
TEL・FAX 0480(48)6384

郷友会の維持に使う訳には参りません。現に令和7年8月豪雨により甚大な被害が発生した際、天草市、上天草市に各20万円寄付をさせて頂いております。今後も線状降水帯の発生により新たな被害が発生する確率も高いかと思っておりますので、今後もチャリティー基金は手を付けず、会を運営することが求められます。であれば次期繰越金約27万円、今期約30万円の赤字となればマイナスとなり、由々しき事態となり126年を有する会の先人の方々に申し開きが立ちません。

よって以下実情及び方針を申し上げます。

収入を見ますと会員様からの尊い寄付金及び維持費で賄っているのが現状で、今以上の寄付を求めることはかなり困難かと思えます。あとは年会費をどうするかということになります。現在会員の皆様方に、年会費30000円の浄財をお願いしておりますが、昨年より年会費20000円を30000円にアップしたばかりですので、これ以上のご負担は難しいと判断します。

だとすれば、年会費をご協力いただけていない方に、年会費お支払いを説得するしかございません。年2回広報を制作し郵送させていただいており、その中に年会費をお願いを記した振込用紙を同封しております。その振込用紙を毎年約1000人の会員様にお送りしておりますが、悲しいことに年会費のご協力を頂いた方は、毎年僅か230名程です。よって23%の方々しか年会費のご協力をいただいております。この20%を30%40%に引き上げる努力を役員一同懸命に努めます。年金暮らしでその余裕がない方も大勢いらっしゃる中で30000円のご負担をおかけするのは大変心苦しいと思えますが、何卒ご理解ご協力を賜りたく存じます。

次は支出ですが、出費を抑える以外方法はないかと思えます。前述の通り広報郵送封筒内に年会費のお支払いお願いの他に、総会への参加不参加の出欠往復はがきも同封しております。ただこれも大変残念なことにその参加不参加の返信数も約230人となっております。よって約7

70人の方は往復はがきの返信も無ければ、会費のご協力も頂いておりません。

広報を年2回(年2600部)作成するのは、大変な労力とかなりのコストが掛かります。よってその70人の方々にこれまで通り広報を郵送するか否かを検討せざるを得ないかと思えます。もちろんその中には、闘病中で広報を年2回読むのを心待ちにしていらっしゃる方もいるかと思っておりますので、大変判断が難しく悩ましいことだと思っております。各役員と喧々諤々の議論をし、今後の方針を決定したいと思っております。本広報が送付される前の役員会で方針が決まりますので、別紙をご参照ください。

以上郷友会の現状・方針を、会の実情を共有するためあえて述べました。今後は郷友会の維持は勿論のこと、発展に努めさせていただく所存ですので、引き続きご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

環境と健康の時代への貢献

SDGsやカーボンニュートラル社会
植物の力を科学し、人々の健康と環境づくりに貢献していきます。

【事業内容】

全国に広がる観葉植物レンタルのフランチャイズチェーン「グリーン・ポケット」の本部運営
(東京・神奈川・埼玉・千葉・茨城・群馬・愛知・静岡・岐阜・石川・長野・兵庫・京都・大阪・岡山・広島・福岡)
オンラインフラワーサービス、造園・解体工事事業 他

代表取締役 堺 亜琉 (龍ヶ岳出身)



国土緑化株式会社

【本社】〒132-0021 東京都江戸川区中央 2-1-21
TEL03-3674-2611 FAX03-3674-5995
URL: <https://www.kokudorukoka.co.jp/>

◆ 株式会社 藤川工務店 ◆

代表取締役

藤川 圭一 (新和町出身)

従業員募集…とび・土工・型枠大工・鉄筋工他
各種資格取得者優遇(寮完備)
概ね、50歳程度の方迄といたします。

■本社

〒223-0056 横浜市区港北区新吉田町五七八〇番地八号

電話 〇四五(五九二)五〇七五
FAX 〇四五(五九三)三〇一八

■関東事務所

〒341-0005 埼玉県三郷市彦川戸一三二一
電話 〇四八(九五三)二六六五
FAX 〇四八(九五三)二六六五

会長退任のご挨拶

東京天草郷友会第十九代会長 上田 幸穂



東京天草郷友会の会員の皆様におかれましては、日頃より当会の運営につきご理解ご支援をいただきまして誠にありがとうございました。

さて私こと本年四月二十五日の総会におきまして会長の職を退任させていただきますました。

同年齢の堺前会長から七十一歳でバトンを引き継いで以来二期四年の任期を務めさせていただきましたが、この間最大の目標とした会の活性化については、私自身の力不足のため思うような成果を挙げるに至らず、申し訳ない気持ちです。

そして後期高齢者となった私がこれ以上留任することは会の若返り、ひい

ては活性化や組織拡大に弊害を及ぼすことは必定と思われるため、若くリーダーシップに溢れた後任会長に舵取りを委ねるべく、歴代三役会や幹事会において諸兄にご相談申し上げつつ、人選を進めて参りました。

その結果、この4年の間副会長兼幹事長として私をお支えくださった塚本浩晴様が次期会長として最も相応しいと判断されたため、ご本人に就任をお願いすべく説得とお願いを重ねて参りましたところ、再三にわたる固辞の末、ようやくお引き受けをいただきました。

塚本様は、一級建築士事務所たる株式会社OSTブレーンを創設されて以来三十数年にわたり同社を優良企業に育て上げた極めて有能な経営者であり、この四年の間、事務スタッフを有しない私に代わり自社事務所と社員2名をもって郷友会の事務局機能を引き受けていただいたことはご承知のとおりです。

何よりも塚本様は、六十五歳という若さに加え、リーダーシップや胆力に優れ、これからの郷友会を率いていた

だく会長として最適任の方と確信しております。どうか会員各位におかれましては私にいただいた以上のご支援を塚本様にいただきますようお願い申し上げます。

なお、私の任期中の会務運営が何とか大過なく推移しましたことは、偏に副会長、部長をはじめとする役員各位の真摯な取組みと弛まない創意工夫並びに事務局の的確なサポートのお陰によるものと感謝いたしております。

これらの役員各位と事務局のお働きは、伝統ある東京天草郷友会の組織として自ずから生じる作用すなわち郷友会固有の組織力にほかならないものと考えますが、今後とも東京天草郷友会がその組織力を維持強化すべく、会員各位が一致団結され、会活動に積極的に参加されることを切望してやみません。

終わりに当たり、東京天草郷友会の会員各位の益々のご健勝とご繁栄をお祈り申し上げ、甚だ簡単ではございますが私の会長退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



株式会社ナカ・コーポレーション

代表取締役 中本 幸政

【総合建設業】

- 建築の工事に関しては新築工事からリフォーム工事迄
- お客様の「安心」と「笑顔」をモットーに建築に関する工事を全て対応します

〒114-0003
東京都北区豊島1-36-3
TEL 03-5902-5133
FAX 03-5902-5134
URL <https://www.naka-corp.com>
E-mail nakamoto@naka-corp.com
携帯 090-1034-5142
東京都知事(特1)第109891号

天草の家族は
元気にしているかな
ご家族や、お墓のそうじ
生活の手伝いなど
お気軽にご相談ください

ダスキンライフケア
天草ステーション
TEL 0120-931-123

季節の花宅配専門
ピュアフラワー
東京店

お申込み／お問い合わせ

フリーダイヤル

0120-97-0875

【受付時間】9:00~16:00

【定休日】土・日・祝日

株式会社 内田商会

〒144-0056

東京都大田区西六郷2-46-7

TEL03-6424-939

社会福祉法人 明照園
理事長 三宅 晃洋

熊本県天草市久玉町二二七三
TEL 0969-721-2145
FAX 0969-721-2107

令和8年度「東京天草郷友会」総会・懇親会開催



令和8年度東京天草郷友会定期総会・懇親会は、4月25日(土)、スクワール麹町において開催されました。当日は天草から多くのご来賓をお迎えし、会員を合わせ総勢132名が出席。旧友との再会を喜び、ふるさと天草への思いを新たにす、和やかで盛大な集いとなりました。

総会は塚本幹事長の司会で開会し、この一年間にご逝去された会員の皆様へ黙祷を捧げ、長年にわたり郷友会を支えてこられた功績に感謝と哀悼の意を表しました。その後、中本事業部長の開会宣言に続き、上田幸穂会長が挨拶を行いました。

上田幸穂会長挨拶



上田会長は、昨年8月に発生した天草地域の豪雨災害に触れ、被災された皆様へのお見舞いと、一日も早い復旧・復興への願いを述べました。また、こ



の一年で亡くなられた会員への追悼の思いを語り、「先輩方が築き上げてこられた郷友会を、次の世代へしっかりと引き継いでいくことが私たちの使命です」と力強く呼びかけました。

さらに、会長就任から2期4年を振り返り、「総会や幹事会、各部会の活動を無事に続けることができたのは、副会長をはじめ役員、事務局、そして会員の皆様のお力添えのおかげです」と感謝の言葉を述べました。また、東京天草育英会や天草文化協会との交流が深まり、ふるさととの絆がより強くなったことを紹介し、今後も郷友会の輪を広げながら活動を発展させていきたいとの考えを示しました。

続いて、次期会長候補として塚本浩晴副会長を推薦。「豊富な経験と行動力を兼ね備えた最適任者であり、これからの郷友会を安心して託すことができる」と期待を寄せ、会員の皆様へ新体制への変わらぬ支援と協力をお願いしました。そして「懇親会では旧友との再会を楽しみ、ふるさと天草への思いを語り合い、有意義な時間を過ごしていたほしい」と結び、4年間の任期最後となる会長挨拶を締めくくりました。

総会では議案審議が滞りなく行われ、新会長に塚本浩晴氏が就任しました。

塚本浩晴新会長挨拶



就任挨拶に立った塚本新会長は、上天草市松島町の出身であることや、中学卒業後に八代で学び、その後上京して45年になる自身の歩みを紹介しました。また、会長就任の打診を受けた当初は重責を思い何度も辞退していたものの、役員や歴代会長をはじめ多くの皆様からの温かい励ましを受け、「一度お引き受けした以上は、郷友会のために精一杯努めよう」と決意した経緯を率直に語りました。

塚本会長は、「歴代会長のような立派な会長には及ばないかもしれませんが、微力ながら全力を尽くし、郷友会のさらなる発展のため努力してまいります」と決意を表明。会員一人ひとりの力添えをお願いするとともに、「4年間にわたり郷友会を力強く導いてくださった上田前会長に、心から感謝申し上げます」と述べ、会場全体から大きな拍手が送られました。新体制への期待と温かい激励に包まれ、東京天草郷友会の新たなスタートにふさわしい総会となりました。



ご来賓挨拶



天草市副市長
野崎真司様



苓北町長
山崎秀典様



上天草市長
堀江隆臣様

続いて、ご来賓を代表して、上天草市長の堀江隆臣様、苓北町長の山崎秀典様、天草市副市長の野崎真司様からご祝辞をいただきました。皆様からは、東京天草郷友会が長年にわたりふるさと天草と首都圏を結ぶ大切な架け橋として活動していることへの感謝と、今後のさらなる発展への期待が寄せられました。

堀江上天草市長は、昨年8月の記録的豪雨災害に際し、郷友会をはじめ多くの方々から寄せられた義援金や温か

い支援に対し、心からの謝意を表されました。また、現在も復旧・復興に全力で取り組んでおり、安全・安心なまちづくりを最優先に進めていることを報告されました。

さらに、上天草市と文京区との交流が約10年にわたり続いていることや、今年が雲仙天草国立公園指定70周年という節目の年であることに触れ、サイクルツーリズムなど新たな地域振興を通じて、多くの方に天草の魅力を知っていただけるよう取り組んでいく決意を述べられました。

続いて山崎苓北町長は、豪雨災害への支援に対する感謝を述べるとともに、人口減少という共通の課題に対し、交流人口や関係人口の拡大を目指した取り組みを進めていることを紹介されました。

二地域居住や保育園留学など新しい施策にも触れ、「まずは一人でも多くの方に天草を訪れていただき、自然や文化、人の温かさを感じていただくことが、将来の移住・定住につながる」と語られ、引き続き郷友会の皆様の支援をお願いされました。

最後に、天草市副市長の野崎真司様からは、今年が雲仙天草国立公園編入70周年、天草五橋開通60周年、天草市合併20周年という節目の年であることが紹介されました。

一方で、人口減少という課題に対応するため、「天草版地方創生」を推進し、



地域ごとの特色を生かしたまちづくりや公共交通の充実、AIを活用したデマンド交通の整備などに取り組んでいることが説明されました。また、昨年の豪雨災害を教訓に、防災力の強化や交通ネットワークの充実を進めるとともに、「第二のふるさと」として天草を応援してくださる皆様とのつながりをさらに深めていきたいと述べられました。

総会の締めくくりでは、内田由美子副会長が閉会の挨拶を行いました。上田前会長のもとで副会長を務めた4年間の振り返り、会員や役員への感謝を述べるとともに、「人と人とのつながりを大切に、新体制のもと郷友会がさらに発展するよう力を尽くしてまいります」と決意を表明しました。



文京区長
成澤廣修様

笑顔と歓声あふれる懇親会

引き続き開催された懇親会では、成澤文京区長のご発声による乾杯で和やかに開宴しました。会場では久しぶりに再会した仲間同士が旧交を温め、ふるさと天草への思い出話を花を咲かせました。歌謡ショーや踊りなどのアトラクションも披露され、会場は終始笑顔と歓声に包まれました。福引大会では大いに盛り上がり、参加者全員が楽しいひとときを過ごしました。

最後は、天工同窓会東日本支部長・井上正三様による万歳三唱、広報部稲田部長の閉会挨拶をもって盛会のうちに終了しました。

今年も、首都圏に暮らす天草出身者がふるさととの絆を再確認し、新たな交流を深める有意義な総会・懇親会となりました。新たに塚本会長を迎えた東京天草郷友会が、今後ますます発展し、ふるさと天草との懸け橋として歩み続けていくことを期待するとともに、来年4月24日に予定されている次回総会で、多くの皆様と再会できることを楽しみにしています。

事務局長 西岡智彦

2026年度

事務局だより

新体制での
初の役員会開催

吉崎大地さん



内田副会長



今福文芸部長



中本副会長



塚本会長



濱崎淳一さん



平山財務部長



安達青年部長



塚本新会長と西岡幹事長



西事業部長



池田光希さん



汐見香林さん



朝日知恵さん



志茂女性部長



緒方さん



稲田広報部長



福田恭介さん



山下さん



乾杯

盛夏の7月11日(土)、四ツ谷主婦会館エフプラザにて塚本新会長以下役員幹事33名が集まり、役員会を開催しました。冒頭、7月6日に亡くなられた前副会長寺平末廣様に黙祷を捧げました。

塚本新会長 挨拶

このたび会長を拝命しました塚本です。私は松島町阿村出身で、昭和35年7月12日生まれ、66歳を迎えました。

阿村には、日本夕陽百選に選ばれた高山から望む美しい夕景があります。西海岸の夕日が水平線に沈む景色で知られる一方、阿村では天草五橋や島々が夕日に浮かび上がる独特の景観を楽しむことができます。ぜひ多くの皆さんに知っていただきたいと思っています。

歴史ある東京天草郷友会の会長という重責を担うことになり、身の引き締まる思いです。引き受けた以上は精一杯努めますので、会員の皆様のご支援、ご協力を心よりお願いいたします。

今後は会員の増強と組織の活性化を最優先課題として取り組みます。若い役員の皆さんにも加わっていただき、新しい力を活かしながら会をさらに発展させていきたいと考えています。

また、幹事会は年間開催回数が限られているため、議論を先送りするので

はなく、その場で方向性を決め、スピード感を持って運営していきたいと思えます。うまくいかなければ改善すればよいという考えで、積極的に新しい取り組みに挑戦していきます。

東京天草郷友会は、天草との交流を深め、ふるさとへ恩返しをする団体です。天草の皆さんにも郷友会の存在を広く知っていただき、将来東京へ出てくる若い世代が「困ったときは郷友会がある」と安心して頼れる組織づくりを目指してまいります。

新役員体制報告

続いて、令和8年度の新役員体制が発表されました。

新たな役員を迎え、役員総数は52名となりました。財務部、事業部、広報部、組織部、女性部、青年部、文芸部それぞれに新任・再任の役員が配置され、若い世代も加わる新体制がスタートしました。

最後に、新任の副会長・各部長・新役員が登壇し、出身地や自己紹介、本年度に向けた抱負を述べ、会員から温かい拍手が送られました。

議事報告

5月開催した定期総会の収支報告がおこなわれました。続いて、現状の会計の収支報告と繰越金の発表が行わ



事務局長 西岡智彦

れ、財政的にかなり厳しい状況であると報告されました。今後改善策として、会費が長年未納となっている方への送付を一時停止すること、その趣旨を次回広報誌あまくさ123号に掲載することの決議をおこない可決されました。

また、ビジネスマッチング事業の再開、幹事会の開催回数を3回から4回へ増やす事、会員増加策として旧本渡市・牛深市の会員への働きかけに力を入れること等、たくさんの方の意見がでて、第一部を終了しました。

その後、懇親会に移り、安達青年部長の司会の下、平山財務部長の乾杯により懇親会が始まりました。新役員8名が加入したことにより、年齢も若返り、とても活気がある懇親会となりました。最後は中本副会長の中締めでお願いとなりました。

次回開催は、10月31日(土)を予定しております。

役職	氏名
会 長	塚本 浩晴 (松島)
副会長	内田由美子 (姫戸)
々	中本 幸政 (天草)
幹事長	西岡 智彦 (天草)
副幹事長	川口 智光 (大矢野)
事務局長	西岡 智彦 (天草)
会計担当	浅尾由美子 (大矢野)
会計監査	段下 正志 (龍ヶ岳)
々	若松 一喜 (天草)

天草情報担当	西田 勝年 (苓北)
々	中井詔太郎 (五和)
々	北辻 進 (本渡)

相談役	鳥羽瀬正一 (五和)
々	園田 峯生 (本渡)
々	藤川 博祥 (新和)
々	堺 亜琉 (龍ヶ岳)
々	上田 幸穂 (天草)

顧問 (各地域会会長)	
段下 正志	東京天草四郎ふるさと会会長
河内 康宏	関東有明会会長
西 末光	東京五和会会長
餅原 明人	東京牛深会会長
徳永 水郎	東京大江会会長
北内 寿夫	東京佐伊津会会長
谷山 弘行	関東ふるさと新和会会長
緒方 清	関東ふるさと栖本会会長
上田 幸穂	東京高浜会会長
平田 俊清	東京本渡会会長
大仁田 淳	関東ふるさと苓北会会長

役員一覧 (R8年5月)

部	部長	アドバイザー	副部長	担当幹事	
財務部	平山 敏明 (新和)	荒木 親洋 (五和)	川原 浩貴 (天草)	富山 訓全 (御所浦)	野田としこ (本渡)
		山田慶次郎 (姫戸)	藤川 寿子 (新和)	出口 定敏 (姫戸)	満田 茂春 (大矢野)
				倉田 蕃造 (河浦)	
事業部	西 末光 (五和)	福田 耕司 (牛深)	池田 光希 (五和)	浜崎 淳一 (有明)	川原 浩貴 (天草)
				吉崎 大地 (五和)	
広報部	稲田 彰典 (倉岳)	緒方 輝男 (龍ヶ岳)	川口 智光 (大矢野)	安達 大悟 (河浦)	
			山下 順子 (新和)	浅尾由美子 (大矢野)	
組織部	横田 吉弘 (河浦)	清原 桂典 (五和)	河内 康宏 (有明)	汐見 香林 (松島)	
		原田 幸徳 (本渡)	安達 大悟 (河浦)		
女性部	志茂 豊子 (松島)	柴田 治美 (苓北)	岩崎 勝美 (河浦)	天羽 幾世 (御所浦)	船元 益美 (新和)
		桁山千鶴香 (五和)	押方喜恵子 (有明)	木村さよ子 (苓北)	内野 多恵 (大矢野)
		釜崎 初女 (五和)		津田志保子 (苓北)	寺平 澄子 (河浦)
				朝日 知恵 (五和)	加藤ゆかり (大矢野)
青年部	安達 大悟 (河浦)	若松 孝市 (姫戸)		西岡 雅子 (牛深)	
		本田 治幸 (姫戸)		福田 恭介 (松島)	
文芸部	今福 幸春 (有明)	本田 治幸 (姫戸)	安達 大悟 (河浦)	平山 敏明 (新和)	山下 順子 (新和)
			坂川 武 (龍ヶ岳)		

天草発ふるさとの昔むかしの昔話

青木 賢治

天草・高浜焼と 宇土・網田焼の関係について

熊本から天草へと陸路を車で走るとき、有明海を右手に眺めながら通り過ぎる「宇土市・網田（おうだ）」。三角線の駅があり鉄道のない天草生まれの僕でも何か懐かしさを感じる駅舎が今も残っています。実はこの何気ない景色の中に、はるか遠く天草の西海岸にある「高浜」と、一人の陶工によってつながる縁があるんです。

物語の始まりは宝暦12年（1762年）。当時の高浜村の庄屋・上田傳五右衛門は、「うちの山で採れる『天草陶石』を使って、田畑が少ない村人たちの仕事を作ろう!」と、焼き物ビジネスを思い立ちます。

しかしお偉い庄屋自身が泥まみれになって土をこねたり、窯を焚いたりしたことは無いし、焼き物を作るってことには全くの素人であります。で、現場で汗を流し実際に焼物を作るノウハウを持っている人を雇

わねければいけません。傳五衛門が焼物ビジネスを考えたのはおそらく「プロの焼き物師」をスカウト出来るという見込みがあったからだと思われます。果たして誰を

傳五右衛門は呼び寄せたのでしょうか？実は地元の歴史家たちの間では呼び寄せた技術者について、ちょっとした論争になったいたんです。古い記録を紐解くと、窯を開いた人物として、「山路幸右衛門」と「山道喜右衛門」という、二人の名前が出てくるんです。よく似たなまえですね。果たしてどちらが高浜焼の開祖なのでしょう？この論争に決着をつけたのが、今も高浜に残る物証と史料でした。

上田家の皿山観音堂の前庭にある明和4年の石碑三界萬霊塔には、はっきりと「喜右衛門」をはじめとする山道一族の名が刻まれており、さらに当時の職人リストであ

る『皿山方稼仕候書』でも、その筆頭に「喜右衛門」の名がバッチリ記されていたのです。

現在では、山道喜右衛門が高浜焼の窯を開いたってことになっています。僕は山路の方は書き間違いではなかったかと思っています。

この山道喜右衛門はただの職人ではなく、窯をゼロから立ち上げる優秀な親方だったんでしょうね。彼の指導のもと、高浜焼は見事に大成を収めます。

しかし、物語はここで終わりません。

高浜焼が開かれてから約30年後。今度は海を渡った宇土の地で「新しく窯を立ち上げるから、ぜひ先生になって指導してほしい!」と、再びあの喜右衛門さんに白羽の矢が立ちます。そうして誕生したのが、美しい緑流しで知られる「網田焼」です。事

実上細川家の御用釜としてその名が広がった窯です。

つまり、天草の「高浜焼」と、宇土の「網田焼」は、山道喜右衛門という一人の男がその情熱と魂を注ぎ込んで生み出した、いわば「兄弟窯」と言える存在なのです。天草の極上の石から始まった焼き物の歴史は、一人の男の歩みとともに、宇土の地へと確かに受け継がれていました。

いつも何気なく通り過ぎてしまふ熊本から天草への帰路、もし時間に少し余裕があるなら、宇土の網田でちょっと車を停めて、かつての古窯跡を探ってみてはいかがでしょうか。

網田焼は一度途絶えていましたが復活の動きがあるようです。それに網田焼きの資料館もありますよ。高浜焼を作った山道喜右衛門が開いた窯の作品をぜひ見てください。



あまくさトピックス

天草市編

新しい人の流れと活力

御所浦支所長 小川 隆基

東京天草郷友会の皆様

におかれましては、遠く離れた関東圏の地から、ふるさと天草、そして我が御所浦町へいつも温かいご支援と深い郷土愛を寄せていただき、心より感謝申し上げます。



さて、令和6年3月に御所浦恐竜の島博物館がリニューアルオープンして以来5万人を超える方々にご来館者いただき、島は1億年のロマンを求める多くの観光客で賑わいを見せていますが、現在の御所浦の進化はそれだけではありません。今、島では「新しい人の流れと活力」が力強く生まれつつあります。

それを象徴するのが、このたび発刊された御所浦のガイドエッセイ『キセキの島』です。



▲エッセイ「キセキの島」

作家の藤本智士氏が島を巡り、「本当に面白いのは、ここに息づく人の営みや文化。御所浦はカセキ(化石)ではなくキセキ(奇跡)の島だ」と表現してくださいました。

この本の制作には、地元の手まねづくり団体「せんばいなか」のメンバーで結成した「御所浦ZINE編集部」が、この本を手にとっていただける日を楽しみにしております。このほか、「せんばいなか」のメ



▲巨大な肉食恐竜の擁壁アート

ンバーが町おこしのシンボルとして本郷港近くの擁壁と横浦島の堤防に描いた、巨大な肉食恐竜の壁画が訪れた方々に驚きと感動をもたらしています。

さらに、島の周遊促進や情報発信に奔走する「地域おこし協力隊」に加え、夏休みには「協力隊インターン」の若者たちも参画してくれました。インターン生は島の魅力発掘・発信だけでなく、島の子どもたちの基礎学力向上や検定合格に向けた学習支援などにも熱心に取り組んでくれていきます。島では、地元の「まちづくり協議会」や各地区の振興会がそれぞれ地域のために日々素晴らしい活動を展開されており、地域住民の皆様もこうした若い力を我が子や孫のように温かく迎え入れてくださっています。このように官民や世代を超えて手を取り合い、一丸となって島の未来づくりを進めています。

関東各地でそれぞれの道を歩まれている郷友会の皆様、皆様とふるさとを繋ぐ絆は私たちの何よりの宝です。天草にお帰りの際は、新しくなった博物館はもちろん、若者たちの熱気と住民の優しさに満ちた「キセキの島」の姿をぜひ見にきてください。この本を手にとっていただける日を楽しみにしております。

結びに、東京天草郷友会のますますのご発展と、会員の皆様のご健康、ご多幸を心より祈念申し上げます。

倉岳の地域資源を活かして

倉岳支所長 富山 進市

東京天草郷友会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、倉岳地域は、天

草上島の南部に位置し、南には波静かな八代海、北には雲仙天草国立公園の一角をなす天草最高峰倉岳(682m)、第二峰の矢筈嶽(626m)等からなる観海アルプスを有する風光明媚な地域です。

特に、休日はもちろんのこと、平日でも天気の良い日には多くの登山客があり益々賑わいを見せております倉岳山頂は、360度の素晴らしい眺望が広がっており、また倉岳出身者などのロックバンドWANIMAの活躍等もあり、倉岳神社からの眺望がSNSで拡散され「天空の鳥居」として話題となっています。

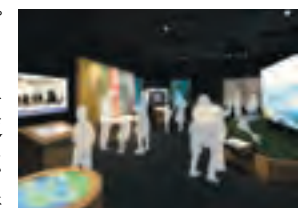
天草市初の国指定史跡となった天草を代表する中世山城「棚底城跡」をはじめとする様々な史跡や、棚底地区独特の防風石垣群のある風景は倉岳地域独特の景観を醸し出しており、近年の健康志向の高まりに添えるべく、ウォーキングに自慢の史跡や景観を取り入れ、春には「棚底史跡めぐりウォーク」、秋には「天草最高峰倉岳ウォーク」、冬には「浦史跡ウォーク」を実施するなど健康目的や史



▲天草戦国ミュージアム

跡目的の方、また登山を目的とする方まで幅広く訪れていただけるよう豊かな地域資源を活かした様々な取り組みを行っています。

現在、倉岳地域で



▲ミュージアム館内のイメージ

は、「天草戦国ミュージアム・倉岳支所」の建設を進めています。鉄筋コンクリート平屋建ての施設で「棚底城跡」のすぐ南側に位置しており、本年11月にオープンを予定し、併せて「道の駅」としても登録を目指しています。

同施設は、「棚底城跡」と「戦国時代の天草中世城郭」の歴史的・文化的価値を展示でわかりやすく伝えることを目的とする施設であると同時に、支所は防災機能拠点施設でもあり、併せて「道の駅」では、本市東の玄関口として東部地域への誘客と天草全域への周遊を促進するため情報発信を行うなど地域活性化が大いに期待されます。

倉岳は人口二千二百人ほどの小さな地域ですが、これからも倉岳まちづくり協議会をはじめ、各地区振興会等と協力しながら同施設を地域の核として特色ある地域づくりに取り組んでまいりますので、皆様方のご支援・協力をよろしくお願い申し上げます。

スポーツによるまちづくりを推進

新和支所長 奥山 英貴



『東京天草郷友会』の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、

新和地域は、天草下島の東部に位置し、今年で天草地域編入から70年を迎えた雲仙天草国立公園の区域でもある景観豊かな竜洞山などを有する自然環境に恵まれた地域です。このような豊かな景観に恵まれる一方で、近年は少子高齢化による経済活動の低下や、各種産業の担い手不足といった課題が顕著に現れ始めております。



▲昨年の楊貴妃祭りの様子

天草郷友会の皆様におかれましても、変わらぬ温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今後も引き続き、新和まちづくり協議会、各地区振興会、地域の関係団体、そして新和支所職員が一丸となり、強い連帯感でつなぐ魅力ある地域づくりに邁進してまいります。



▲スポーツ選手を招いたイベント

そこで令和7年度から新和地域の「天草版地方創生」として、『スポーツによるまちづくり』を推進しています。地域出身の元オリンピックである浦田春生氏や、元プロ野球選手の山中浩史氏といったトップアスリートと連携し、スポーツの楽しさや魅力を分かち合いながら、地域資源を掘り起こし、新たな魅力を創造することで、交流人口の拡大と地域の賑わい創出を目指す取り組みを進めています。

このほかにも、「安心して快適な暮らしを守る」ために、新和まちづくり協議会と地域内6地区（小宮地・宮南・大宮地・多尾・中田・碓石）の各振興会が緊密に連携し、それぞれの地域資源を活かした活動に精力的に取り組んでおります。

また、新和地域に古くから伝わる「楊貴妃伝説」にちなんで「しんわ楊貴妃祭り」は、今年で30回目の大きな節目を迎えることとなりました。この記念すべき「第30回しんわ楊貴妃祭り」を、11月22日（日）に盛大に開催したいと考えております。皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

今後、新和まちづくり協議会、各地区振興会、地域の関係団体、そして新和支所職員が一丸となり、強い連帯感でつなぐ魅力ある地域づくりに邁進してまいります。

「崎津集落」へクルーズ船が来航

河浦支所長 脇元 信治



7月28日、令和8年熊本地震は県下に大きな被害をもたらしました。河浦町でも震度5弱を記録。管内では人的被害など大きな被害はありませんでしたが、これまで体験したことがないような強い揺れを感じました。被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

さて、本年は天草市合併20周年を迎えました。この間、河浦町で一番の出来事といえば平成30年に崎津集落が世界文化遺産に登録されたことです。コロナ禍で一時は減少した時もありましたが、令和7年度は9万人を超える観光客の方においでいただいています。

このような中、昨年度はフランス、ポナン社のクルーズ船が、本年度はイギリス、スワンヘレニックス社のクルーズ船が崎津に寄港し、世界遺産「崎津集落」が国内外からも注目を集めています。崎津の歴史と魅力を感じていただくため、市や地域をあげてお出迎えをしているところです。地元河浦中学校の生徒の皆さんも一生懸命勉強して、ボランティアガイドとして活躍して頂いています。



▲豪華クルーズ船が崎津へ寄港

また、10月10日（土）には「教会の見える崎津みなどのフェスティバル」が予定されており、崎津教会を打ち上げ花火が彩る幻想的な光景を見ることが出来ます。さらに、今年7月には天草地域のサイクルート「あまいち」が九州で初となるナショナルサイクルートに指定されました。コースの中には「天草西海岸サンセットコース」もありますので、サイクリングを楽しみながら、天草西海岸の絶景と崎津の歴史に触れていただけたらと思います。

今後も、歴史と文化を「郷土の宝」として、ふるさと天草を守っていききたいと思っておりますので、郷友会の皆様のご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。また、天草に帰省された際は、ぜひお立ち寄りください。

「企業版ふるさと納税」で天草市を応援してください！

「企業版ふるさと納税」は、企業の皆様が地方公共団体の地方創生の取り組みに對して寄附を行った場合に法人関係税から税額控除される仕組みです。

【制度の概要】

- ・ 最大で寄附額の約9割の税額軽減
- ・ 10万円以上が寄附の対象
- ・ 本社が天草市外にある法人が対象
- ・ 寄附企業への経済的な見返り等はありません

天草市は「人とイロカが共存できる環境づくり」や「世界文化遺産『天草の崎津集落』の保全・活用」など様々な地方創生の取組を実施しております。

天草における地方創生の取組を、ぜひ応援ください。

【お申込み・お問い合わせ先】

天草市政策企画課 ☎（27）5052



天草市の魅力的な返礼品をお届けします！



お申込み・お問合せ先 天草市ふるさと納税サポート室
電話：050-3092-4961（土日祝除く9時～18時） メール：support@amakusa.furusato-ig.jp

天草市ふるさと応援寄附金

ふるさとへの思いを胸に全国でご活躍されている皆さま。是非、「ふるさと納税」という応援スタイルで、「天草」を元気にするための、まちづくり・人づくりをご支援ください。



知恵まよう こちらから郵送いただく。会員登録でご利用いただけます。	ふるさと納税 100% クラウドファンディング型のふるさと納税です。	Instagram 返礼品や事業者様の紹介等、天草市ふるさと納税の魅力を発信中。
---	--	--

2026

地域会だより

関東ふるさと新和会

第33回「関東ふるさと新和会」は5月17日、アルカディア市ヶ谷にて総勢61名で開催されました。天草より奥山英貴新和支所長、稲田政喜まちづくり協議会長、浪床靖史新和支所まちづくり推進課長、竹本亨天草市議会議員、東京天草郷友会からも大勢の方々のご来席を賜り、ご挨拶、乾杯。

続いて新和町大宮地の若者が、町おこしの一環として取り組んでいる竹灯籠の明かりで、亡くなられた方々へのご冥福をお祈り



りいたしました。その後、楊貴妃伝説の紙芝居、天草二郎さんの歌、汐見香林さんの踊り、オペラ歌手登川直穂子さんの演奏、「天草弁ラジオ体操」「ひよつとこ通り」と、とにかく盛沢山。定番から今回初披露までいつもながらの全員参加型の歌って、踊って、ちよつと汗と恥もかく。という賑やかな総会を今年も無事終了することができ幹事一同ほっとしているところです。ご協力いただきました皆様ありがとうございました。来年も一緒に楽しみましょう。

幹事 船元益美

天草四郎ふるさと会

天草四郎ふるさと会を開催しました。

東京天草郷友会の皆様、そしてこの会報をご覧の皆様いかがお過ごしでしょうか？毎年7月に開催していました総会を今年は5月という最も爽やかな気候を選んでご案内を致しました。

出席者数の減少が気になる処でしたが、蓋を開けてみると総数で百十一人と多くの人が足を運んで下さいました。本当にありとうございました。

上天草市からは坂本副市長はじめその他関係者の皆様、上天草の『湯島』繋がり姉妹都市としても交流が深い文京区の成澤区長、そして上天草さんばーるの藤島社長御一行様また東京天草郷友会の塚本新会長、と多くのゆかりの人達がお祝いに駆け付けて下さいました。人が集まるところに

は常に楽しさと感動があります。これこそふるさと会の良さだと思っています。

二部のアトラクションで松島町出身の汐見香林さんの日本舞踊が圧巻でした。その美しさと所作には心ときめきます。特に逢川まさきさんのすばらしい歌とのコラボレーションは見ごたえがありました。

その後、寄せられた景品のくじ引きで会場も盛り上がり、締めは東京牛深ハイヤの皆さんによるハイヤ踊りで楽しみました。

最後になりましたが、今年度から新しく龍ヶ岳町出身の段下正志さんが会長を務める事になりましたのでお知らせして筆を置きたいと思います。

事務局長 本田治幸



東京五和会

五和会は昭和59年に開設され、今年で39回目の総会を6月14日に主婦会館プラザエフにて開催しました。ご来席の多くの皆様に支えられこの日を迎えることができ、感謝いたします。

会長挨拶は会員皆様の現況報告があり、今年は会員数が減る中で6名の新規参加者がありました。

ふるさと五和から来席されました本多支所長、井下五和町づくり協議会会長、勝木市議会議員からは、それぞれの立場でふるさと五和に関わる報告があり、ふるさとを守り続けている皆さんの元気な様子を伺うことができました。

地域会代表として東京天草郷友会塚本会長からは、今後天草の各地域と郷友会のつながりを密にして、さらに発展して行きましようという力強い挨拶が有りました。今年の五和会では90歳を超えた方が来席

され、元気な笑顔を見せて頂き対面された皆さんも元気を貰いました。

懇親会では、五和町5地区の自慢話を、井下協議会会長より天草弁を混じえながら報告していただきました。中村建設池崎会長から自社の新しい取組みについて、その中で帰省の際天草エアーライン利用のお願いが。永田冷菓社長からはアイスの新商品の紹介等語って頂きました。

今年の来席者は総勢83名で盛会に終わることができました。皆様の御協力に御礼申し上げます。

幹事 井上正三



東京高浜会

令和8年度「第53回東京高浜会総会」が、6月28日(日)にホテルグランドヒル市ヶ谷にて開催されました。来賓20名・男性23名・女性10名の、合計53名の皆様にご参加いただき、盛大に終わることができました。

郷土高浜からも、福田和行天草支所まちづくり推進課長・松岡寿天草市議会議員・松本哲夫高浜地区振興会会長・大野貞幸高浜地区振興会副会長・黒田剛集落支援員にご参加いただき、地元の高浜の今についてお話しいただきました。

昨年引き続き、冒頭に上田会長より「原点に戻り高浜出身のための会」との趣旨説明があり、参加者の皆様の近況や高浜への想いをあたたかく発表していただきました。特に、旅館白磯の再生の話は興味深く、参加者からたくさんのご質問やご意見をいただきました。会の後半は、いつものように歌自慢の多い地域柄らしく、皆様ののびのびとした歌声でさらに盛り上がり、笑顔あふれる、あつという間のひとときとなりました。

幹事長 西岡智彦



アイアイ
総合警備保障
株式会社

代表取締役・行政書士
福田 耕司

警備スタッフ募集中
詳細はこちらへ

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西7-10-20
TEL 03-6661-3281~2
携帯 090-8767-3628 FAX 03-6661-3283
E-mail fukuda2262aia@ybb.ne.jp

省力化機器・設計・製作・機械加工
株式会社 **新 和 精 機**

代表取締役
岡本 日吉

〒190-1222
東京都西多摩郡瑞樹徳町
箱根ヶ崎東松原2-27
TEL 042-556-1277(代)
FAX 042-556-5261
Direct 090-8946-2782
E-mail: shinwaseiki.co@nifty.com
URL https://新和精機.jp

TOKYO BIKO
http://www.tokyobiko.co.jp

日本映画・テレビ美術監督協会 監事
日本映画装飾協会 代表理事
日本アカデミー賞協会 会員

代表取締役 / 美術監督
若 松 孝 市
TAKAICHI WAKAMATSU

株式会社 **東京美工**
〒107-0052
東京都港区赤坂5-5-12 ルー・ド赤坂7F
TEL 03-3582-2885
FAX 03-3582-2883
E-mail: t.wakamatsu@tokyobiko.co.jp

株式会社 OSTブレン
一級建築士事務所

会長執行役員
塚本 浩晴
(松島出身)

〒102-0072
東京都千代田区飯田橋3-11-13飯田橋 i-MARK ANNEX302
TEL 03-5210-2244(代表) FAX 03-5210-4466
携 帯 090-2728-8583
URL: http://www.ostburein.co.jp mail: osttuka@ostburein.co.jp

茶洲会活動状況(2026年1月～年7月)

日付	吟行・句会の場所	参加者数
1月は休会		
2月15日	川崎市産業振興会館	5人
3月15日	川崎市産業振興会館	5人
4月5日	川崎市産業振興会館	6人
5月24日	戸越公園	4人
6月27日	オンライン	5人
7月26日	オンライン	5人



今年、東京天草郷友会に俳句の会(茶洲会)が発足して15年目に当たる記念すべき年です。

講師の先生も岩崎八男先生9年、松永律子先生6年と、未経験だった私達を手取り足取りして辛抱強くご指導をいただきました。感謝に堪えません。

コロナ過の間も、オンライン句会で乗り切り、会員の年齢も、だんだん上がってきて、句会参加者も減ってきております。俳句をやってみたいと思われる方は、どなたでも茶洲会に参加できます。事務局までお問合せください。茶洲会は月1回の句会と年2回の吟行で、会員が作品を持ち寄り互選で「特選」と「入選」を発表しています。

東京天草郷友会文芸部の活動状況

文芸部長 今福 幸春

本誌では、先ごろ行った吟行の結果をご報告します。

○吟行の場所

吟行の場所は、原則として都内の公園と決めておりますが、時に例外もあります。今回は、元肥後藩の江戸下屋敷であった戸越公園にしました。この公園は、品川区にあり、綺麗な湧き水のある市民に愛されている所でした。

読者の皆様も、どうぞご家族連れで遊びに行かれたらいかがでしょうか。

○吟行句(5月24日)の紹介

夏もみじ池に映りてモノのごと
新緑を微かに揺らす池の風
大門に夏草萌ゆる戸越公園
大鯉は悠々自適風薫る

織華 坂川 平山 今福

今回体調不良で残念ながら欠席となった最近の句も紹介します。

母ありてひと際楽し帰省かな 本田

白南風や凜とし御座すマリア像 小六

花粉症くしゃみの後のしら顔 夢千代

第五回東京天草郷友会俳句大会 作品募集

一、兼題 朝顔

または自由

二、投句締切 令和八年十一月三十日

三、募集対象 一般の部、小中学生の部

四、募集条件

一人一句、未発表句

関東在住で天草出身者、及びゆかりのある方

名前・住所(小・中学生は学年を明記)

五、投句先

〒102-0007

東京都千代田区飯田橋3-11-13 飯田橋i-MARK ANNEX 302

OSTブレイン内 東京天草郷友会

俳句大会係

電話 03-3261-5100

FAX 03-5210-4466

メール info@goyukai.jp

成績発表 次回会報(124号)

六、表彰

一般の部

特選 1名 (5000円の商品券)

入選 若干名(3000円の商品券)

小・中学生の部

特選 1名 (4000円の図書券)

入選 若干名(3000円の図書券)

Ai corp.

代表取締役

川口 智光

Tomomitsu Kawaguchi

株式会社 Aiコーポレーション

〒120-0005

東京都足立区綾瀬2丁目24番8号

日興バレス綾瀬207

TEL: 03-6662-4761

FAX: 03-6662-4763

mobile: 070-2343-3993

e-mail: kawaguchi@ai-cop.co.jp

AAA(トリプルエー)コンサルティンググループ

中小企業経営コンサルティング
adachi&associates 合同会社

代表社員 ファウンダー

安達 大悟

(河浦町出身)

公的補助金診断士1級

公的助成金診断士1級

宅地建物取引士

M&Aシニアスペシャリスト

〒107-0052

東京都港区赤坂4丁目13番5号赤坂オフィスハイツ1階26号

電話 03-6825-2288

E-Mail adachi@aaa.gr.jp

https://www.adachiandassociates.co.jp

2025年度MDRT成績資格終身会員

霞ヶ関エイジェンシーオフィス
シニアエグゼクティブ コンサルタント

天草晩柑大好きです

西岡 智彦

AIG損害保険株式会社代理店 損害保険募集人

メットライフ生命保険株式会社

〒100-0004

東京都千代田区大手町1-1-3

大手センタービル 22F

tel: 03-6870-6440

Mobile: 080-5444-6930

AG.nishioka.tomohiko@metlife.co.jp

www.metlife.co.jp



社会保険労務士段下正志事務所

所長 段下 正志 (龍ヶ岳出身)

〒102-0007

電話 03-3288-0354

東京都千代田区飯田橋3-2-10-106

E-mail: dansita@do-1m206.jp



雲仙天草国立公園 天草地域指定70周年

天草地域は令和8年(2026年)7月

20日に雲仙天草国立公園天草地域指定から70周年の節目を迎えました。天草地域では70周年に向けて、すでに取り組み(会報121号掲載)がすすめられています。

これから、以下のイベントがVISITあまくさプロジェクト実行委員会が計画され、さらなる盛り上がりが期待されています。

雲仙天草国立公園

天草地域指定70周年記念式典

日程…令和8年(2026年)10月17日(土)

募集定員…350人程度

場所…天草市民センター

実施内容…

・基調講演【講師…小川 洋氏】

・絵画・動画コンクール表彰式

・天草市・上天草市・苓北町の文化や歴史

に関するアーカイブ企画展

参加費…無料

雲仙天草国立公園天草地域

指定70周年記念イベント

「天草一周!」

あまいちグランフوند2026

グランフوندは、景色や地域とのふれあいを楽しみながら自転車で長距離走破をめざすイベントです。

日程…令和8年(2026年)12月12日(土)

13日(日)

コース…

1日目 天草下島140km・80km・40km

2日目 天草上島130km・80km・30km

ターゲット…一般、家族連れ、外国人向け

実施コース…

①下島140km 150名

②下島80km 200名

③下島40km 50名

④上島130km 150名

⑤上島80km 200名

⑥上島30km 50名

イベントとしてマルシェや懇親会等の開催が検討されています。

※なお、実施コースやマルシェ・懇親会等のイベントについては、現在調整中のため変更となる可能性があります。

雲仙天草国立公園天草地域

指定70周年記念・プレイイベント

「天草一周!」

あまいちグランフوند2025

昨年の令和7年(2025年)12月に開催されました。

参加者の皆さんは、天草が誇る海と山を

眺めながら美味しい食事も堪能でき、天草を思う存分満喫されたことだと思います。

以下、コース(図)・参加者状況(写真)です。

天草情報担当

西田勝年



下島80kmコース



下島140kmコース



上島80kmコース

(1) 下島80kmコース↓133名参加

12月13日(土)に苓北町富岡港をスタート・ゴールとし、天草下島(天草市及び苓北町)を走行する80kmコース。

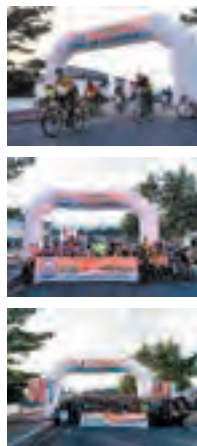
(2) 下島140kmコース↓24名参加

12月13日(土)に苓北町富岡港をスタート・ゴールとし、天草下島(天草市及び苓北町)を走行する140kmのコース。

(3) 上島80kmコース↓120名参加

12月14日(日)上天草市役所姫戸地域振興センターをスタート・ゴールとし、天草上島(天草市及び上天草市)を走行する80kmコース。

全体での参加者が277名、そのうち県



外参加者は116名(41・8%)でした。

雲仙天草国立公園天草地域 指定70周年記念絵画展

天草市主催で開かれました。画家・築山節生が描いた風景画が展示されました。

天草地域が指定された昭和30年代から40年代にかけての天草の様々な美しい海岸風景画が紹介されました。2026年3月7日から8月31日に天草市のつどい処まつだ崎津資料館などと屋裏で開催されました。

「雲仙天草国立公園天草地域 Story Book」2026年3月版

発行…環境省九州地方環境事務所天草自然保護管理事務所
本書は、雲仙天草国立公園天草地域でお客様をお迎えするすべての関係者の皆様に向けて、お客様にお伝えしたい、感じていただきたい天草ならではの魅力・価値を整理したストーリーブックです。

雲仙天草国立公園天草地域指定70周年の節目を迎え、今後、さらに多くの方々が天草地域を訪れて頂くことを期待するところです。



旅館白磯再興からまちづくりへ

畑元正司

私は「天草のすまいとまちなみ研究室」という設計事務所を本業として、ヘリテージマネージャーという歴史的建造物を守っていく役割も担っています。そして、まちづくり団体・一般社団法人天草地域総合研究所（総研）の副理事長を務めています。

天草市古川町の昭和2年に建築された「旧梶原産婦人科医院」を借りて、私の事務所と総研の事務局として活用しています。又、城下町にあった昭和8年建築の「荅州館新館」は平成27年に解体される事になったので、私が建物を譲り受けて、将来復元できるように分解解体して保存しています。

牛深の「玄彰蔵」は郷土の偉人、宇（う）良（ら）田（た）唯（ただ）ゆかりの建物として知られていますが、これも解体寸前に私が譲り受けて、現在はヘリテージマネージャーの佐々木幸生さんの行政書士事務所として活用して頂いています。こうしていくつもの歴史的建造物を自ら所有したり借りたりして保存活用を行っていますが、一昨年もう一件大切な建物が増えました。

と女将として就任してもらい、正式に旅館として稼働しています。そして、地域の方々に部屋の掃除やリネン交換などを手伝って頂いています。

想像以上のスピードで整備が進み、旅館を再開できたのは、地域の皆さんが旅館白磯を大切に思い、積極的に応援して下さいているからだと感じています。そして、人の繋がりがこそがまちづくりの原動力であり、私にとってはかけがえのない宝です。

歴史的建造物は地域の文化を凝縮したタイムカプセルであり、建物が残っていることによってその地域の伝統や文化が後世へと伝えられます。そして、地域の歴史と文化を守り磨いていくことが真のまちづくりです。この天草にとって大切な歴史的建造物を守り活用しながら、次の世代へ引き継ぐことが私の役割だと思います。

旅館白磯が高浜地区のまちづくりの拠点となり、更には天草全体の地域づくりへと繋がっていくことを期待しながら、活動を続けていきます。

郷友会の皆様にも帰省などで天草においてになる機会がありましたら、ぜひ「旅館白磯」にお立ち寄りいただき、懐かしい天草の歴史や文化に浸って頂きたいと思っています。

現在、移住者夫妻が支配人



ALIGRIA
〒863-0001
熊本県天草市本渡町広瀬396
TEL 0969-22-3161
FAX 0969-24-0670

AMAKUSA MEDICAL CENTER
誠実に、こころある医療を。
一般社団法人天草郡市医師会立
天草地域医療センター
(地域医療支援病院)
院長 吉仲 一郎
〒863-0046 熊本県天草市亀場町食場854番地1
TEL: 0969-24-4111 FAX: 0969-23-4086

「天草が好きだ!」、「天草がふるさとだ!」、全国の天草を愛する人達の組織が天草文化協会。昭和21年6月発足、令和8年は創立80周年。個人会員600人。公費補助金一切受けず、年会費3000円の自主財源だけで運営する全国唯一の天草文化協会。
天草の歴史・自然・文化・暮らしなどの情報を発信する広報紙「南風」・機関誌「潮騒」発行、講演会や歴史散策バスツアーなど実施中。いつでも、だれでも、会費を振込むだけで会員になれます。ふるさと「天草」の応援団です!
事務局: 大谷 寛 TEL: 090-3568-5768
会費振込: 郵便振替 加入者名: 天草文化協会
口座記号番号: 01910-2-4144
天草文化協会

コラム

映画『急に具合が悪くなる』に関して

青葉病院・三軒茶屋プレストセンター 病院長 志茂 新

患者さんからの紹介で映画の医療監修をした。濱口竜介監督作品の『急に具合が悪くなる』という作品だ。濱口竜介監督は『ドライブ・マイ・カー』を代表作に、日本人では黒澤明監督以来米国アカデミー賞や世界三大映画祭のすべてで賞を受賞している名監督である。

今回の『急に具合が悪くなる』という作品では、2026年カンヌ国際映画祭においてアジアで初の最優秀女優賞受賞となった。映画の内容は認知症の介護施設の施設長のフランス人女性と乳癌末期である舞台演出家の日本人女性の友情の話である。

そこに出てくるのがユマニチュードというフランスで提唱された対人ケアの方法論で、認知症を含む対人ケアの場面で基本理念として人間としての尊厳を維持し、関係を形成してからケアを実施する具体的なやり方である。とにかく認知症の患者に対しては実際の現場では尊厳を軽視しがちななりがちではあるが、そこをユマニチュードでは時間をかけながら丁寧に説明し、個人の自由、自律性、尊厳を尊重することをケア方法の核としているのである。Masaki K. らによる報告(BMC Geriatrics

cs.2021 July 22:21434)では、家族介護者148名を対象とした研究では研修3か月後に介護負担が優位に減少していた。

さらにMasaki K. らによる別の報告(Cureus2024 Jun 28;16(6):e63413)では、長期療養病院のスタッフ全員にユマニチュードの研修を実施したところ、認知症患者の向精神薬処方率が2016年の43.5%から2020年の27.0%へ有意に減少した。

このようにユマニチュードというのは介護の分野で効果が期待できそうなものではあるが、身につけるための研修が必要であったり、ケアにも時間をかけるために介護施設には人的、経済的な負担をかけることになる。そのことが映画でも語られており、その問題解決を二人の女性の友情がどう乗り越えるかというのが映画での見どころであるのだが、ぜひとも本編で見ていただきたい。とてもやさしい気持ちになるいい映画だと思う。

話は変わるが、私の90代のある患者さんはいつも実の娘さんが外来に付き添いで来てくれるのだが、その娘さんの母親に対してのあたりがきつい。『いつまでも同じ事

しゃべってないでよ!』とか『早く動きなさいよ!』とか毎回外来での口調がきつい。こういう方がユマニチュードを知れば少し口調も優しくなるのではないかと思います、『急に具合が悪くなる』を見るように勧めようと思ったら、外来の終わり際に『先生が監修したあの映画よかったですよ!』と言われた。ユマニチュードは映画を見るくらいでは身につかないことが実感できた…



東京天草郷友会会員の皆様や天草出身者の皆様の御寄附により、毎年、奨学金を給付しています。

今年度は上天草高校出身の学生2名を含む7名の学生に奨学金を給付することになりました。皆様からの心のこもったご寄附金が大きな手助けとなっています。ありがとうございます。

1,000円から
何口でも結構です

郵便局に備え付けの払込取扱票に、東京天草育英会の口座記号・口座番号(00100-4-362127)を、そして加入者名の欄に「一般財団法人 東京天草育英会」とお書きください。

一般財団法人 東京天草育英会 理事長 園田峯生

☎03-6261-5598 URL <http://amakusa-ikueikai.com>

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-7 ヒルクレスト平河町501号

連載

赤石という生き方

赤石洋子ママの半生

第5回 赤石との想いは永遠に

「大往生でしたね」とよくいうが、実はこれは家族親族側からの言葉であって、相手に対しては使わないほうがいいそうだ。人の死は、十分やりきって死を迎えられたかどうかポイントな気がする。その意味で赤石洋子はとても悔しかったんじゃないだろうか。生きたいというよりも、まだまだ仕事をしていたかった、人と飲んで会話をしたかったと思う。ちょっと入院したらすぐ退院するつもりだった。しかし天寿はあり、どんなに元気でも突然の別れは訪れ、数日前までお店に立っていた赤石もこの年齢で病には勝てなかった。昭和初期から平成、令和と3つの時代を生きた。いつかこの日はと想像していたが、いざ訪れると心の整理はつかず、悲しみ、残念さが込み上げる。まだまだ聞きたいことはたくさんあり、再度のインタビューを予定していた。そんな矢先の計報。大切な人とは面倒くさがらず、マメに会い、話しておくことが大事だと強く感じた。晩年「長生きはどうでもないけれど、今が1番幸せ。死ぬことは怖いね、死ぬまで生きるだけ」そう語っていた赤石洋子、満94歳、2026（令和8）年2月9日永眠。大往生ではない。

新宿から

のぼって「銀座へ

(前号からの続き)

いよいよ新宿から銀座へ「のぼった」赤石は、美容室も営みつつ、水商売の道を極めながら生きていく。33歳の頃、アパートを稼ぐため新宿クラブシャンタンで働きながら、1966（昭和41）年からテルミー美容学院に通い1年後卒業した。その頃東京での自分を試したり研究したりしていたと思う、と語る。美容師よりも夜の仕事に重点を置こうと思い始めていたそうだ。「私が1968（昭和43）年に銀座に来る前はホステスって給料がなくて、チップだけの時代だったらしいよ。だから私は銀座が一番華麗な時代に来たのよ」という。最初は知人からの紹介で、電通通りの裏の小さな店で働き始めた。日当は1,500円だった。次に移った店はのちに「赤石」を営む第3ソワレドビルの2階で、日当は2,000円に上がった。

夜の仕事と並行して考えていた自分の美容院を作ろうと動いた。元旦那が慰謝料のつもりで本渡大火の火災保険で出た150

赤石ママの思い出

赤石ママの思い出を郷友会の会員に聞いた。多くのエピソードをお寄せいただきその一片を紹介したい。(匿名、一部加筆、修正しています)

赤石ママはひとつの時代の熊本人材の生き字引きでした。官民学にわたる幅広い方々との人脈を持ち、みなさんの受け皿となっていました。多くの方が助けられたことと思います。

郷友会バス旅行のとき、露天風呂に入浴している私の後ろ姿をととても素敵に絵に描いていたいただきました！そしていつも宴会のための小道具をスーツケースにいっぱい詰めて、ガラガラ引っぱってききましたね。

ママがお店でいつも最後に作ってくださる、塩昆布を混ぜて、パリッとした海苔を巻いたひと口大のおにぎり、とつてもとっても美味しかったです！

ママが会長の職を引き受けられたのは「三ババ」の一人、洋子ママが背中を押してくれたからです。「請われてこれを受けないのは男じゃない。あなたならやれるし、周りが助けるから受けなさい」と。

「あなたが帰るなら私も20年ぶりに帰ろうかな」とのママの一声で天草旅行が実現。崎津・大江天主堂から天草西海岸の夕日を見て下田温泉望洋閣にて楽しい宴会でした。思えばこれがママにとって最後の天草故郷帰りとなり、同行できたことは私唯一の「ママ孝行」でした。

「私は休みに家にいるのが一番嫌いで、店に出るのが無上の幸せなんだから気にせずどんどん使って」といわれ、日曜日にもお店で飲ませてもらいました。もう少し休養を取れていたらもっと生きられたのでは、との悔いが残ります。

凡そ10年前だったでしょう。洋子ママに、恋人はいますか？とお聞きしたら「いるに決まってるでしょ、女も死ぬまで恋をしないとダメです」との事。お見逃し致しました！

茶洲会（郷友会の俳句会）では、早朝までの仕事の帰路での情景、ひと

息つきながらの想いをよく句に詠ってました。故岩崎先生より「ママらしい実生活からの情景から伝わる、とてもいい句だなあ」と高い評価をうけていましたね。

赤石ママが職員旅行に参加してくれて、夜は長良川の鵜飼船を見に行きました。鵜匠が何羽もの鵜を縄で操っているのを船べりでじっと見つめている表情は、いつものママとは違って見えませんでした。暗闇の中がかり火が水面に映り幻想的な光景をかし出し、印象的で今もはつきりと脳裏に残っています。

赤石ママと社員旅行で石和温泉に行った時のこと。夜私が就寝した後ママは当社の社員を連れてラーメンを食べに出かけたときその元気に驚きました。翌朝お礼を言う、遊ぶ相手に不自由をしないであろうママが「いやあー歳をとると遊んでもらえないのよー」と答えたのには二度びっくりしました。



万円を送ってきたので、それを元手に1970(昭和45)年ごろ墨田区本所の厩橋の近くに美容院を開いた。インターンをやつてないから大変だったが、それでも美容院は13年間続けた。今でも美容学校の同級生なんか飲みみにやってくるそうだ。

どんな商売もそうだが、水商売は殊更自分の客の獲得、維持が重要視される。新宿時代からのお客の一人で機械メーカー勤務の男性がいた。当時の赤石の彼氏だった。

「彼氏に客がついてくる。色々捕まえる客に、お客がついてることが多い。だから私は今でも持つてるわけ。普通はお客はそんなに作れないよ。私はお客をなぜか作れて、店を移るたびにギャラがアップしたもののさ」と話す。新宿の1年間のお客と、店を2、3軒移ってお客を持った赤石は、同僚のホステスから誘われて博品館の裏、常盤ビル7階の浅井という店に移った。そこでは8年半働き、銀座のルールや、生き方を学んだ。この辺りからが赤石の実際の銀座人生だそうだ。「浅井を辞めても、私には色々アドバイスしてくれて、カラオケのこういう機械があるよとか、気にかけてもらったよ」。辞めた理由は、マスターがお客にお金のことで泣きついてるのを見てダメだなと思ったことらしい。その後店のギター弾きが移った店に赤石も着いていったが、3ヶ月で辞めた。その店では5万円で体売るとの噂があると周りから聞いたからだ。同類と思われることなく、京都出身のママの白金という店に移った。そこはとも立派な店だったらしく、店の経営を学ぶ



ことができた。お金を貯めることもでき、独立を考え始めた。約13年間、紆余曲折あったが、働いた店々や、出会った人たちから多くを吸収し、ついに自分の店をオープンする。

自分の店をオープン 銀座のママに

「天下の第21丸源ビルの地下1階に、1979(昭和54)年にオープンさせたの。48歳だったかな、1番華やかなりし頃の銀座、その頃の憧れのビルにできたことが嬉しかった。オイルショックからの鍋底不況、けど私にはあんまし関係なかった。仲間たちは私が店を出しても半年も持たないと言っていたが、うまくいったんだよ」。赤石は持ち前のバイタリティーで、店を切り盛りしていく。開店した頃、大手重工業の専務から「ママあんまり張り切らない方がいいよ」と忠告を受けたそうだ。「昔の張り切り方と今は違うのかね。私は性格的にあんまりお客に賑やかにやる方では無いんだ

けど、それでも開店の時はそう言われたんだよ」。客は立派な人たちが多かったそうだ。ある企業の社員たちは会社が潰れても通い続けてくれた。有名な工業関係の経営者が店を始めて1週間目にきた。その人は今もお客さんとして続いているそうだ。「お客はどんどん死んじゃっていくけどね。大手プラント企業の人なんか今も続いているよ。みんなのおかげで18年間でしっかり稼ぎまくったよ」。

お店のオープンでは弟が保証人になってくれ、銀行から1,800万円を銀行利息9.3%で借り開店できた。一文無しから始めたが、2年半で全額を返した。しかしある年、税務署にやられて1,000万円取られて悔しかったと語る。せっかく稼いだお金が100万円ぐらいしか残らなかったそうだ。日々失敗とチャレンジだった。

お客は官僚や政治家、企業の経営者、ゼネコンやメーカーなどのサラリーマンなどが多く、とにかく連日一杯で、丸源ビルの18年間は順調だった。「その頃マンション2軒買ったよ。美容院を厩橋に出したから最初に両国に2,100万円のマンションを買ったのよ。うちの娘夫婦に最初のマンションをわたして今の2軒目のマンションを買ったのさ。両国は第二の故郷だよ」という。「家賃は他人に払うでしょ、ローンは自分に払うもの。私が自然に考えただけさ、そういうのを考えないからダメなんだよ。堅実でしょ。まあ、ある証券会社には2,000万円やられたけどね」と自嘲気味に語る表情は誇らしげだった。

友澤蘭香先生 自伝③

天草のDNAで妙(不思議)にのさった人生

結婚、高齢出産、そして離婚！



プロフィール

天草出身、台北に書画留学。筆芸術の教育を目的とした「蘭香書画学院」を設立。国際書画連盟常任理事・審査員、MBA協会事務局長、東亜芸術研究会日本代表。



昨年夏、米国アラバマ州から墨絵を学ぶためTobyがやって来ました。私の米国の生徒です。バーミンガム市博物館館長の彼女は「Sumie」の深い精神性に魅せられ、我が家に3度目の来日となりました。彼女の求道心に満ちた姿に、私は自らが台湾留学した時の思いが重なり、藤沢市長にも彼女を紹介し、藤沢市とバーミンガム市の国際交流の役目を果たすことが出来ました。

今から50年前、3年間の台湾留学から帰国した私は「花鳥画」の林賢静老師と銀座のギャラリーで師弟展を開催するなど、本格的に書画家として活動し始めました。「筆が恋人」と豪語していた私でしたが、留学という縁からドイツ留学から帰国した大企業重役の御曹司と結婚することになり、37歳で待望の長男も誕生し幸せの中にいました。しかし「パパより先に生まれてママと結婚したかった！」という子供の愛らしい言葉にも、夫は「君は子供だけを愛している」と私からだんだんと離れていき、溝は深まり離婚訴訟にまで発展していききました。自分の進むべき道は？と悩んだ私は、幼い一人息子を連れて再度台湾に渡りました。

台湾桃園国際空港に迎えに来てくれたのは、前回の留学時下宿させてくださった周燦

修老師でした。台北に向かう車の中で易学者でもある彼から「道子さん、天は二物を与えない。あなたは書画の才能には天賦のものを何倍も与えられたが、家庭運はないね」と諭された時、ハッと目が醒めたように、「そうだ！離婚をうけいれ、書家として生きていこう！」と心が決まりました。

帰国後、「蘭香書画学院」を設立、台湾の師匠達や友人の全面的な協力のもと日本では色彩を再現するのが難しい中国畫のテキスト本を作成し「中國畫入門」の出版に至りました。生徒も少しずつ増え、公募展に生徒と共に出品し、東洋蘭と西洋蘭を描き世界平和の意味を込めた作品(蘭姉妹)が、第一回書画展で日本芸術院院長賞を受賞、国際書画連盟常任理事、翌年からは審査員に就任することになりました。小さな我が子を守るため生命保険の営業も経験しました。毛筆で手紙を書いてパンフレットを各ご家庭のポストにお届けしたこともあります。そんな中で私の手紙の字が好きだと言って、人気のインテリアコーディネーターの方から連絡があり、その方の名刺の文字を書いたり、モデルルームに飾る掛け軸などの「書」や「画」を依頼されたりもしました。1990年には弟子28人を連れて書画研修旅行を催行し、台湾の3人の師匠から学びました。弟子達からは書画の本格的な研修に大変感謝されました。

こうして日本の書画界にも基盤ができ希望に燃えていた頃、台湾留学への道を拓いてくれた高校時代の同級生・友澤(現夫)から16年振りに連絡がありました。

事務局より

令和8年度の会費・維持会費・ご寄付ありがとうございました。

■会の諸活動費は、皆様の会費で運営いたしております。令和6年度より年会費3,000円とさせて頂きました。

■尚、会費・維持会費・ご寄付を頂いた方には、本来であれば領収書を送付すべきところですが、経費削減を図るため、会報に記載することで省略させて頂きます。万一、記載漏れ等ございましたら、事務局までお知らせください。対処させていただきます。

どうかご理解のほどよろしくお願いいたします。

維持会費 (12名)		ご寄附者 (74名)						合計444,000円		令和8年度 東京天草郷友会総会・懇親会収支報告書			
友澤 蘭香 (道子)	30,000	上田 幸穂	50,000	今福 幸春	7,000	梶田 恵光	2,000			総会会員会費	948,000	総会費	1,335,470
堺 亜琉	30,000	塚本 浩晴	30,000	山下 純二	7,000	岩元多美恵	2,000			会友会費	10,000	来賓お土産代	33,800
柴田 治美	20,000	内田由美子	30,000	井上 正三	5,000	坂口 政光	2,000			ご来賓からのお祝金 (地域会会長含む)	265,000	会員お土産代	98,400
塚本 浩晴	20,000	西岡 智彦	30,000	清原ミツエ	5,000	坂川 武	2,000			令和8年度年会費預り 11名	33,000	令和8年度年会費預り	33,000
稲田 彰典	10,000	安達 大悟	20,000	吉田 真一	5,000	齊藤由美子	2,000			総会への寄付金 (内訳)	172,000	ゲスト出演料・アトラクション (原田悠里・天草二郎・逢川まさき・汐見香林、牛深ハヤ音響他)	210,000
西岡 智彦	10,000	山下 順子	10,000	押方喜恵子	5,000	原田 初則	2,000					事務局通信費	141,350
園田 峯生	10,000	稲田 彰典	10,000	中川 信男	5,000	坂口 亜衣	2,000						11,652
荒木 親洋	10,000	西浦三喜男	10,000	仁科 正男	3,000	富永 英六	2,000						23,100
安達 大悟	10,000	桁山千鶴香	10,000	加瀬 初美	3,000	上 元範	2,000						22,880
和田キヨ子	8,000	甲田 敏明	10,000	稲垣由紀子	3,000	松尾 尚	2,000						15,664
三澤 哲也	3,000	志茂 豊子	10,000	前田 幸江	3,000	原田 真一	2,000						14,440
松本 浩樹	1,000	山本 春繁	10,000	浜崎 照元	2,000	武田三千穂	2,000						
		山本 忠義	10,000	荒木 親洋	2,000	明瀬 建	2,000						
		和田キヨ子	9,000	西向 敦	2,000	中元 令士	2,000						
		友澤 蘭香 (道子)	7,000	清原 桂典	2,000	中村 功治	2,000						
				雨森 雅子	2,000	北内 寿夫	2,000						
		原田 幸徳	7,000	緒方 清	2,000	小山 隆昭	2,000						
		西田 勝年	7,000	玉田 七郎	2,000	江上 知剛	2,000						
		山下 康親	7,000	助村 隆郎	2,000	横島 耕一	2,000						
		岩崎 勝美	7,000	内野 多恵	2,000	段下 文男	2,000						
		谷山 弘行	7,000	平山 敏明	2,000	池田 光希	2,000						
		久保祐一郎	7,000	井上 勉	2,000	大平 幸博	2,000						
		川口 智光	7,000	岩崎 良昭	2,000	松尾 和生	1,000						
		岩下 直紀	7,000	藪本 房雄	2,000	松本 浩樹	1,000						
		川田 禮助	7,000	黒木 良美	2,000					売場提供	7,500	会からの負担金	-504,011
合 計	¥162,000									収入合計	1,435,750	支出合計	1,435,750

※寄附の金額は令和8年6月30日現在

※今総会にも、多数の方々からご寄付、お祝い、福引景品の協賛を頂きました。紙面を借りて御礼申し上げます。

令和8年熊本地震に際し、謹んでお見舞い申し上げます。1日も早い平常の生活に戻れますよう心からお祈り申し上げます。

当会からも災害支援金をお送りしました。

お悔やみ

2026年7月6日、東京天草郷友会前副会長・寺平末廣様が永眠されました。長年にわたり会の発展にご尽力頂きましたことに心より感謝申し上げます。

謹んで故人の御冥福をお祈り申し上げます。

2026年度会費納入者一覧表 (6月30日現在)														合計 534,000円	
会費納入者178名															
天草町(町人会)20名		明瀬 健	長濱 敏明	寺平 末廣	横島 耕一	織田 堅	段下 正志								
西岡 智彦	中川 信男	池田 光希	富永 英六	藤川 博祥	園田 峯生	中野 重徳									
川原 照文	今福 幸春	朝日 知恵	山下 政博	船元 俊之	原田 幸徳	中 直治									
上田 春生	今福 武	牛深 11名	歳田 博文	栖本 12名	山下 康親	堺 亜琉									
藪本 房雄	高戸 三幸	中道 俊信	安達 大悟	緒方 清	金子 尚弘	岩元多美恵									
白石 洋子	五和 25名	友澤 蘭香	横田 吉弘	玉田 七郎	渡辺 和則	坂川 武									
若松キぬ子	浜崎 照元	(道子)	田川 信也	原田 敏明	秋田 健二	久保祐一郎									
徳永 水郎	久野 栄子	西向 敦	大平 幸博	近藤 賢一	田崎 公郎	瀧下 啓介									
上田 幸穂	中井詔太郎	福田 耕司	倉岳 5名	山口 清志	松尾 和生	緒方 輝男									
上野 一正	荒木 親洋	岩下 好夫	稲田 彰典	兼平りみ子	野田とし子	岩下 直紀									
和田キヨ子	宮寄 一博	長谷場亮祐	坂口 政光	吉田 眞一	柏原美紀子	段下 文男									
原田 初則	小林 惟邦	上 元範	稲垣由紀子	久保内總子	北内 寿夫	荻北 10名									
松本 康男	清原 桂典	兒島 五郎	中村 功治	岡田 松市	川田 禮助	大仁田 淳									
原田 眞一	岩崎 良昭	江上 知剛	山並 義也	勝木 隆	玉田 元康	雨森 雅子									
武田三千穂	井上 正三	岡部 佳子	御所浦 3名	原田るみ子	福田 武	西田 勝年									
山本 春繁	泉 文也	荒井てるみ	西浦三喜男	福田 末隆	松島 11名	中村加津枝									
浜村 保男	堤田 正之	大矢野 6名	田中 盛正	姫戸 10名	加瀬 初美	柴田 治美									
中本 幸政	釜崎 初女	田中 一俊	天羽 幾世	井上 勉	松田 裕一	津田志保子									
川原 浩貴	猪口 孝一	古嶋 康義	新和 12名	内田由美子	原田 典子	吉村いつみ									
室町 解子	松尾 尚	山田 民雄	近藤 睦枝	本田 幸治	清原ミツ工	安藤 儀幸									
若松 一喜	桁山千鶴香	内野 多恵	山下 順子	前田 幸江	山口 京一	松本 浩樹									
有明 11名	見咲えつ子	浅尾由美子	助村 隆郎	吉永 英二	坂口 亜衣	田付 明									
香月 秀廣	坂本 秀明	川口 智光	平山 敏明	甲田 敏明	汐見 香林	会友 4名									
黒木 良美	森本 雅生	河浦 12名	梶田 恵光	山田慶次郎	志茂 豊子	大熊さよ美									
山田 敏房	小山 隆紹	仁科 正男	角田 恵	山下 純二	大久保孝一	下司愉宇起									
齊藤由美子	松下 一郎	倉田 蕃造	谷山 弘行	出口 定敏	塚本 浩晴	桑本 五男									
押方喜恵子	上田 正子	三宅 康定	助村 龍弘	山田 廣記	松村潤之輔	逢川まさき									
濱崎 淳一	三澤 哲也	岩崎 勝美	中元 令士	本渡 15名	龍ヶ岳11名										

第5回

東京天草郷友会主催

チャリティーゴルフ会
のお知らせ

恒例のチャリティーゴルフ会を下記のとおり開催しますので、奮って参加くださいますようお願い申し上げます。

開催日 2026年10月28日(水)
(午前9時16分スタート)

会場 東千葉カントリークラブ
〒283-0825 千葉県東金市滝503
TEL 0475-54-2681
アクセス 東京方面から千葉東金道路東金ICより2Km (8分) 分

プレー費 11,450円
(自己負担: 乗用カートセルフプレー・昼食代補助付)

参加費 5,000円
(チャリティー及びパーティー費用込み)

開催の趣旨 親睦及びチャリティー
(臨機応変な災害緊急支援等の基金の積立て)

※75歳以上の方は、シニアティからの打ち出し可能とします。

参加対象者

会員・会友・天草出身者に限らず、開催の趣旨に賛同いただける方であればご納めでも歓迎します。ご家族やご友人等をお誘いの上、参加ください。組合せ等についてもご希望にお応えします。

問い合わせ先 東京天草郷友会事務局
(TEL 03-3261-5100)
又はコンペ開催事務局
(TEL 西 090-1121-7266
西岡 090-2659-5767)

令和9年度

「東京天草郷友会」
総会・懇親会

令和9年

日時

4月24日(土)

11時30分より

場所

スクワール麴町

連絡先

千代田区麴町6丁目6番地
東京天草郷友会事務局
電話03-3261-5100



これからの地域会総会

【関東あまたか会】

日時: 令和8年10月31日(日)
場所: スクワール麴町

東京都千代田区6丁目6番地
電話 03-3234-8739

連絡先: 関東あまたか会会長 松野 明久
【天草工高OB会】

日時: 令和8年11月8日(日)
場所: アリスアカアガーデン品川

東京都港区港南2-16-5
電話 03-3450-8810

連絡先: 天草工高OB会会長 井上 正三
携帯 090-5318-3377

【関東有明会】

日時: 令和8年11月14日(土) 11時30分から
場所: 主婦会館エフプラザ

東京都千代田区六番町15番地
電話 03-3265-8111

連絡先: 関東有明会会長 河内 康宏
携帯 090-8856-7354

【関東ふるさと新和会(第15回歩こう会・川越)】
日時: 令和8年10月17日(土)
場所: 江の島

【関東ふるさと苓北会】

日時: 令和8年11月29日(日) 11時30分から
場所: スクワール麴町

東京都千代田区6丁目6番地
電話 03-3234-8739

連絡先: 関東ふるさと会会長 大仁田 淳

あとがき

お待たせしました。会報「あまくさ」123号を皆様のお手元へお届けいたします。先ずはこの度、熊本地震における多くの被災者の皆様に対して心よりお見舞い申し上げます。さて、今年も更なる猛暑が日本列島を覆っていますが、皆様方はお変わりなくお過ごしでしょうか? 国内政治では高市政権による骨太方針の下、強い経済と責任ある積極財政が推進されているようです。しかし積極財政への期待が先行する一方で、財源や歳出改革の具体像が示されていない不安要素があるようです。国際政治では未だにロシアとウクライナ戦争が続く中で、米国・イスラエルとイランの戦争が勃発し、ホルムズ海峡の封鎖が原油価格の高騰を招き、世界経済に深刻な影響を与えています。国内経済も深刻なインフレに対応しながらも、AIや半導体など戦略的分野へ官民投資を加速しようという動きがあります。昨年来、日経平均株価が異常な高値を招いているのも、半導体分野などに一極集中的な投資が行われている現状があるようです。今後も継続的な投資によって、日本経済の成長に繋がるよう期待したいものです。

我が東京天草郷友会は若返りを図り、塚本新体制の下、スタートを切りました。メリハリの利いた組織運営によって、更なる郷友会の活性化を目指していくこととなります。広報部としましても、会員の皆様方にさらにご満足いただける会報づくりに前進してまいります。発行に至る皆様のご協力を切にお願いいたします。最後に、会員の皆様方のご健康を心より祈念して、結びの言葉に代えさせていただきます。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。